

本校の個別の指導計画と評価について

1. 本校の個別の指導計画の柱

本校の「個別の指導計画」は、次の6つを柱として作成・活用する。

- ①児童・生徒一人ひとりの実態に応じた指導内容、指導形態および指導方法を明確にする。
- ②長期的な視点に立ちつつ、日々の指導の充実ときめ細やかな支援につながる計画とする。
- ③年間を通して、保護者との連携を大切にしたい計画とする。
- ④小学部・中学部・高等部における一貫した教育の継続を大切にするため、項目を統一し、3学部共通の書式とする。
- ⑤指導と評価の一本化を図り、評価結果を日々の学校生活や次の指導に生かす。
- ⑥学年・クラス等で十分に話し合い、共通理解を図りながら、組織的に作成する。

2. 個別の指導計画の項目と学部間のつながり

小学部	中学部	高等部
<ul style="list-style-type: none">・ 日常生活の指導 ・ 国語・ 算数・ 生活 ・ 音楽・ 図画工作・ 体育 ・ 道徳・ 特別活動・ 自立活動・ 交流	<ul style="list-style-type: none">・ 国語・ 社会・ 数学・ 理科 ・ 音楽・ 美術・ 保健体育・ 職業・家庭 ・ 道徳・ 総合的な学習の時間・ 特別活動・ 自立活動・ 交流	<ul style="list-style-type: none">・ 国語・ 社会・ 数学・ 理科 ・ 音楽・ 美術・ 保健体育・ 作業・ 職業・ 家庭 ・ 道徳・ 総合的な探究の時間・ 特別活動・ 自立活動